

Season13 近畿 Stage

グリーンピア三木大会

大会最終要項

開催地:グリーンピア三木公園内特設コース

開催日:2015年11月1日(日)

主 催: i Calfman Japan 大会実行委員会

₩ 公益社団法人 日本トライアスロン連合

- 競技種目・距離
- 2 表彰など
- 3 大会スケジュール
- 4 競技規則・諸注意
- 5 会場案内、会場内での注意事項
- 6 コース図
- 7 その他

参加者の皆さまへ

大会最終要項には、競技に関する内容・会場を使用するにあたっての注意事項など 選手および応援の皆さまに必要な情報が記載されています。各項目に必ず目を通して いただき、スムーズで事故の無い大会運営にご協力お願いいたします。

▋競技種目・距離

【競技種目】 エリート(国内エリート選手 ※ JTU 登録者、中学生以下不可)

エイジクラス (15 歳以上の選手 ※ JTU 登録者、中学生以下不可)

リレー (第1ラン、バイク、第2ランをリレー形式 (2~3名)で行う ※中学生以下不可)

ビギナークラス (デュアスロン初挑戦の男女、およびこれに準ずる者 ※中学生以下不可)

ジュニアクラス (中学1~3年生の男女)

キッズクラス(小学4~6年生(高学年)の男女)

【競技距離】 エリート 第1ラン:5km バイク:29.1km 第2ラン:5km

エイジクラス 第 1 ラン:5km バイク: 29.1km 第2ラン: 5km リレー 第1ラン:5km バイク: 29.1km 第2ラン: 5km ビギナークラス 第 1 ラン: 2km バイク: 9.7km 第2ラン:2km ジュニアクラス バイク: 9.7km 第2ラン: 2km 第 1 ラン:2km キッズクラス 第 1 ラン:**1 km** バイク: 4.85km 第2ラン: 1km

- ※リレー、ビギナークラスは安全に競技が行える自転車(ロード・MTB・クロス可、タンデム不可) での参加となります。
- ※ビギナークラスはDHバーの装着を禁止いたします。
- ※ジュニアクラス、キッズクラスは自転車の制限はありませんが、DHバーの装着を禁止いたします。

2 表彰など

- 【参加賞】①大会オリジナルグッズ(引換券を交換窓口にお持ちください)
 - ②カップ麺、グリコCCDドリンク、カリフォルニアレーズン他
 - ※①大会オリジナルグッズはエリート、エイジクラス参加者のみとなります。

【プリム賞】 獲得条件は下記の通りとなります。

- ① エリート第 1 ラン 1 位 (男女別)
- ② エリートバイク 2 周目 1 位通過 (男女別)
- ※但し、当該レースにおいて総合順位 5 位以内、かつ総合 1 位のタイム から +5%以内のタイムで完走すること。

上記条件を満たさない場合は、賞金をチャンピオンシップに持ち越す事とします。

※着順判定位置には「GONTEX」のノボリが立ちます。

スポンサー(GONTEX)ホームページ http://www.gon-ff.com/

【表彰】

エリート 男女別各1~3位

エイジクラス男子 29 歳以下、30 歳代、40 歳代、50 歳代、60 歳以上 各1~3位

エイジクラス女子 39 歳以下、40 歳以上 各1~3位

※エイジクラスの年齢は世界戦選考基準の2016年12月31日を基準とします。

リレー 1~3位

※但し、当日参加数が5チーム以下の場合は、1位のみ表彰となります。

ビギナークラス 男女別各1位

ジュニアクラス 男女別各1~3位 キッズクラス 学年別各1~3位

クラブ対抗戦 1~3位(所属クラブ毎の合計ポイント制 ※要事前登録)

■クラブ対抗戦獲得ポイント一覧

カテゴリー別総合順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	以降全て
獲得ポイント	20	15	10	9	8	7	6	5	4	3	1	以降全て

クラブ対抗戦は3名以上完走したクラブに、各部門の順位に応じたポイントを付与する。獲得ポイントは以下の順位に設定する。 (最下位でも1ポイントを獲得できます) エリート男女別総合順位,エイジ年代別順位(表彰区分に準ずる),リレー総合順位, ジュニア総合順位,キッズ総合順位,ビギナー総合順位

3 大会スケジュール: 2015年11月1日(日)

8:00~ 8:30 全種目 受付 ※誓約書未提出の方は、ご提出ください

8:30~ 9:00 全種目 バイクコース試走 ※必須

9:00~ 開会式・競技説明会 ※**必須**

9:15~ ビギナークラス・ジュニアクラス競技開始

9:18 ~ キッズクラス競技開始

10:10~ エイジクラス・リレー競技開始(順次ウェーブスタートを予定)

11:00~11:30 エリート 追加受付

11:30 ~ エリート競技説明会 ※**必須**

12:10 頃 ~ エリート競技開始

15:00~ 表彰式/閉会式

- ※参加者の申込状況により、タイムテーブルが変更になる場合があります。
- ※エリートクラスのバイク試走及び競技開始は一般クラスのレース状況に応じて変更する場合があります。 当日の場内アナウンスに従ってください。
- ※バイクは召集時間前(スタート15分前)までに、必ずトランジッションエリア内のバイクラックに準備してください。当日の諸注意は、後述の「競技規則・諸注意」をよくお読みください。

4 競技規則・諸注意

【デュアスロンの競技規則について】

①本大会競技規則は、JTU 競技規則に準じ、一部ローカルルールとする。

下記の JTU 競技規則におけるランおよびバイク部分をよくお読みになり、デュアスロンの競技特性を理解した上でレースに臨んでください。

- ②この競技は、一人の選手が独力でランニングと自転車(バイク)を連続して行うものである。リレー部門の場合は2名ないし3名でチームを組んでリレー方式でランニングとバイクを連続して行う。(支給された計測用アンクルバンドの受渡しでリレーを行うこと)
- ③計測にアンクルバンドを使用する。 競技中常時着用すること
- ④選手はスポーツマンシップをもって行動し、競技中は安全を第一に考え、お互いに迷惑になる行為は慎む。
- ⑤選手は、大会役員(競技役員・コース監察員等)の指示にはすみやかに従うこと。
- ⑥選手が競技規則に違反した場合は、タイムペナルティーまたは、失格になる場合がある。
- ⑦競技役員は、参加選手の競技続行が当人の健康を害したり、致死の恐れありと判断した場合には、競技をやめさせる権限を持つ。
- ⑧選手が競技からリタイヤする場合は、直ちに競技役員に申し出て大会本部に通告する。

JTU 競技規則(ラン及びバイク部分)

■ 競技者の心得

- 1 大会は予測できないことの連続である。風、暑さ寒さ、観客や車の飛び出し、見えないくぼみ。危険を察知し、適切な判断で競技する。
- 2 日頃の練習と健康管理。早めの水分補給。マイペース。リタイアの勇気を持つ。
- 3 ドラフトゾーンやトランジション・スペースなど「競技スペース」を守る。

■ 競技について

1 競技は車の運転と同じ=競技者は運転手。審判員は警察官。車間距離とキープレフト。追越し車線。悪路 や渋滞での減速。徐行と加速、ゆずりあいの精神で安全運転。

■ ウェアと用具

- 1 バイクでは、規定のヘルメットと用具。ランではシューズを着用。
- 2 レースナンバーは、四隅を留める。全面が見えるよう気を配る。折り曲げ、変造は禁止。ナンバーベルト 使用では、レースナンバーが極端に下にならないよう配慮。
- 3 サングラスは、透明度の高いものがよい。総合フィニッシュでは、サングラスをはずす。
- 4 音響・通信機器の使用は禁止。

■ スムーズな競技とリタイア

- 1 危険・妨害行為は禁止。相手の優先コースを判断し、スムーズで安全な流れを守る。
- 2 リタイアは、スタッフに伝え、大会本部にも連絡する。

■ トランジションエリア

- 1 競技コースの一部。エリア内は乗車禁止。ペダル片足走行も禁止。
- 2 ヘルメットのストラップは、ラックからバイクを外す前にしっかりと締める。フィニッシュ後は、バイクを掛けてからストラップを外す。
- 3 乗車ラインを越えて、一歩以上足を地面に着いてから乗車。降車ラインの手前で、足が一歩以上地面に着いてから降車。

■ バイク(自転車)

- 1 バイクは体に合ったものを使用する。
- 2 ヘルメットを深くかぶり、ストラップをあごにかかるように締める。
- 3 規制されたコースでも、交通規則を守る。表示板、コーン、大会フタッフ、競技役員の指示に従い競技する。
- 4 《前方注意・車間距離の確保》は、重要な義務。転倒や急ブレーキ、相手の動きに注意。エアロバーでは、 視界が狭まりブレーキが遅れる。

- 5 キープレフト: 左側走行(左端から 1m、コース幅の左側 1 / 3 以内基準)で競技する。コース右側は 追い抜きスペース。
- 6 追い越しは、後ろを確認し、前走者の右側から。センター寄りの走者には注意を与える。不安があれば「一 声掛けて追い越す」と効果的。
- 7 ドラフティング走行・集団走行・併走は禁止。
- 8 キッズ・ジュニア・ビギナークラスのDHハンドルの装着禁止。

くドラフティングルール>

- 1 ドラフティングとは、前走者や車両のドラフトゾーンに入って走る(風よけにして、空気抵抗を減らし楽に走ろうとする)事です。
- 2 ドラフトゾーンの範囲は、バイク前輪の最前部を起点に後方 10m、横幅 3m (左右それぞれ 1.5m) の内側。 前走者を追越す場合は、ゾーン内に進入可。ただし、15 秒以内。
- 3 ドラフトゾーンへ入れるのは、15 秒以内に前走者を追越せるとき。及び減速が必要なトランジション出入り口、折返し地点。

<バイク追越しの決まり>

- 1 安全に素早く追い越せると判断したら、後方確認、右手を挙げ、右側から追い越しに入る。センターラインは越えない。
- 2 追い越したら、再度後ろを確認。左手で合図し、キープレフト走行に戻る。
- 3 追い越し中は、《追い抜く意志を持って、前進している》ように見えなければいけない。ピタリと接近し、 静止しているように見えると、規定タイム内でも警告を受ける。
- 4 前輪最前部が、先行する前輪の最前部よりも前に出たときに「追い越した」と見なす。
- 5 追い越されたら、すぐ抜き返したり、背後に付いてはいけない。後退しているように見えなければ注意を 受ける。15 秒以内に後方 7m まで下がる。

■ ラン(ランニング)

- 1 第1ラン、(左側通行) 第2ランは(右側通行)で走る。マイペースで、一休みもできる。
- 2 追越しは前走者の外側から。

■ エイドステーション

今大会のバイクコースにはエイドステーションはありません。各自バイクボトルなどに補給ドリンクを ご用意ください。スタート前にエイドステーションで補給可能です。

エイドステーションは、本部前及びトランジッションエリアにあります。

バイクに関し、特にご理解いただきたい項目を下記に記します。

- ●試走も含め、規定ヘルメットの着用が義務付けられています。
- ●キープレフト:左側走行(左端から 1m コース幅の左側 1/3 以内基準)で競技をしてください。
- ●コース右側は追い越しスペース。追い越しは後ろを確認し、前 走者の右側から。センター寄りの走者には注意を与える。不安 があれば「一声掛けて追い越す」と効果的です。
- ●ドラフティングとは他の競技者又は車両のドラフトゾーンの中に入って走行する事です。

ドラフトゾーンへ入れるのは 15 秒以内に追い越せるときと危険回避の為やむを得ないときやトランジッション出入り口付近。

■選手の皆様へ諸注意



■ヘルメット 自転車(競技)では、はじめ にヘルメットをかぶってスト ラップ(ひも)の金具をしっ かりはめてから自転車をうご かしてください。



■トランジションエリア内では、自転車に乗ってはいけません。自転車を押して乗車ラインまで行ってください。



■ドラフティング禁止 他の選手の後ろについて走る ことは、禁止です。

【諸注意】

1. 会場までの交通機関

- ①山陽自動車道(三木東 | C)より約2km・約2分
- ②神戸電鉄 (緑が丘駅) より神姫ゾーンバスで21分

2. 選手入園・受付

- ①大会当日は、グリーンピア三木のゲートで駐車料(500円)を払って入場してください。入園は、7時30分から、受付は8時00分からとなります。時間に余裕をもってお越し下さい。 入園後は第1駐車場方面にお進み下さい。
- ②第1駐車場に駐車後、バイクを組み立て、必要品を持って、徒歩で受付(芝生広場)までおいでください。 グリーンピア三木内でのバイク走行は指定場所以外禁止されています。バイクでの走行は指定時間内にお いてのバイクコース試走、及び競技中のみ許可されています。
- ③受付の際に、以下の書類をご提出ください。代表の方がまとめて受付される場合、必ず全員分の書類をご 提出ください。
 - □誓約書(署名捺印されているもの)※詳しくは、項3.「誓約書について」をお読みください。
- ④受付完了後、以下の物品をお渡しします。
 - ●レースナンバー(ゼッケン):2枚 ●大会パンフレット:1冊 ●トラバック及び参加賞
 - ●ナンバーシール(バイク用: 2枚、ヘルメット用: 3枚) ●大会オリジナルグッズ引換券(対象選手のみ) ※ナンバーシールはバイク用とヘルメット用(計5枚)が1枚のシートに印刷されています。
 - ※バイク用は両サイド、ヘルメット用は正面及び両サイドに貼り付けてください。
 - 受け取り後、必ずレースナンバーが選手ご自身のものであるか、確認してください。

なお、レースナンバーは、当日受付ヨコのパネルに記載されているほか、インターネットでもご確認頂けます(http://www.calfman.jp/)。

3. 誓約書について

- ①電話申込者は大会ホームページより誓約書を印刷、もしくは当日受付場所にある誓約書に必ず署名捺印の上、受付へご提出ください。忘れずに印鑑をお持ちください。
- ②未成年者は、保護者の署名・捺印がないと、出場できません。

4. コース試走

- ①公園内特設バイクコースは、カーブ、起伏に富んだテクニカルなコースです。8:30~9:00の間に必ずバイクでコースの試走を行ってください。試走の際は充分な安全走行をお願いいたします。
- ②エリート部門に参加の方のコース試走は、エイジクラスのバイク競技に影響が出なくなった時点で行っていただきます(ご案内いたします)が、エイジクラスの試走と同じ時間帯に行っていただいても構いません。

5. 車検

車検・メカニックサービスはありませんので事前に整備点検を行ってください。

6. レースナンバー(ゼッケン)、ナンバーシール(ヘルメット・バイク用)の取り付け

レースナンバー(ゼッケン)は、必ず上半身の前後(2枚)にナンバーが確認できるよう取り付けてください。 ※リレーは(第1ラン(前)、バイク(後)、第2ラン(前)に装着)

ナンバーシールはヘルメットの正面と両サイド(小:3枚)、バイクの両サイド(大:2枚)に貼ってください。

7. アンクルバンド

- ①スタート15分前になりましたら、スタート地点横で計測用のアンクルバンドを受け取り、必ず足首に装着してください。その際、アンクルバンドに書かれたナンバーが、選手で自身のレースナンバーと一致しているかを確認してください。
- ②他の選手と絶対に交換しないでください。
- ③アンクルバンドは競技中はずさないでください。
- ④装着後は、競技開始までスタートエリア内でそのまま待機をお願いいたします。特に前のグループが競技中の場合は、計測マット (緑色) に近づかないようにして下さい。
- ⑤アンクルバンドは競技終了後、回収します。アンクルバンドの紛失、故意による破損、持ち帰りは、¥5,000 を請求させていただきます。

8. 棄権の申告

棄権する方は、レースナンバーを外してからコースを離れ、大会本部に戻ってください。 大会本部にてアンクルバンドを返却した時点で、棄権とします。

9. 荒天の場合

荒天の場合は、中止、または距離、内容の変更を実行委員会で決定し、大会ホームページにて発表します。中止、変更があった場合でも、参加費の返還は行いません。また、会場までの交通費の補償なども行いません。

10. 総合成績表の発行

有料にて郵送希望を申し込みされている方には、後日総合成績表を郵送いたします。 カーフマン公式ホームページで結果を閲覧・ダウンロードしていただけます。 http://www.calfman.jp

11. 大会保険について

大会保険に基づき、大会中の事故を補償します。ただし、故意、犯罪行為、麻薬などの使用、精神障害、他 覚症状のない"むちうち症"または腰痛、大会直前 12 ヶ月以内の既往症と因果関係のある疾病による身体障 害、地震、噴火、津波、戦争の他の争乱などは、対象外となります。

· 死亡 1,000 万円 · 入院日額 5,000 円 · 通院日額 2,500 円 · 賠償責任 1 億円 免責 1 万円

12. お湯のサービスについて

参加賞としてカップ麺が支給されます。大会会場ステージ横の売店で、このカップ麺を食べるためのお湯の サービスをさせていただきます。持込によるカップスープ・コーヒー等にご利用いただけます。

13. 入浴について

大会会場のグリーンピア三木では日帰り入浴が可能です。(大人600円、子供300円)

14. お問い合わせ・ご連絡先

カーフマンジャパン大会事務局 TEL 042-379-5201 (受付時間 月〜金 10:00〜 18:00) ※大会前日・当日のご連絡は TEL 090-8779-2730 までお願いいたします

5 会場案内・会場内での注意事項

【会場案内】

グリーンピア三木 〒 673-0703 兵庫県三木市細川町槙山 894-60

■車でお越しの場合

山陽自動車道 三木東ICより約 2km (2分)、中国自動車道 吉川ICより約 17km (20分) 奈良より約 90km 約 100分、岡山より約 100km 約 70分

■大阪・神戸からのご案内

JR三宮駅より 神姫バス/「恵比須駅」行で「緑が丘駅」下車※

新開地駅より 神戸電鉄/粟生線で「緑が丘駅」下車※

緑が丘駅より 神姫ゾーンバスに乗換23分「グリーンピア三木・防災線」



【会場内(公園内)での注意事項】

- ①競技のメイン会場(スタート地点)は、【芝生広場】です。 第1駐車場より徒歩で10分程度要しますので、受付時間に遅れないようにお願いします。
- ②公園規則により、自転車はレース時・コース試走時以外、園内では必ず押して歩いてください (失格の対象となります)。
- ③競技中も、公園は一般開園中です。来園者、観客、特にお子様には十分注意し、危険のないよう十分な配 慮をお願いします。
- ④エイドステーションでの紙コップ等は、所定の場所、もしくはエイド付近に捨てるよう心掛けてください。
- ⑤競技中に飲食した補給食等のごみ、会場内で生じたごみは、指定の場所に捨てるか、できれば各自が持ち帰るようご協力をお願いします。
- ⑥競技中、緊急車両が通行する場合があります。その場合には速やかに道を譲ってください。
- ⑦貴重品、所持品のお預かりは出来ません。各自の責任において管理願います。

ネ ふ ネ ______ Cal<mark>i</mark>man Japan

6 コース図

【第1ラン:キッズ・ジュニア・ビギナー・エリート】



【第1ラン:エイジ・リレー、第2ラン:エリート】



【第2ラン:キッズ・ジュニア・ビギナー・エイジ・リレー】



【バイク:全種目】



7 その他

今シーズンよりエリート、エイジクラスのポイントランキングが更新されました。

【エリート ポイントランキング】

- 1. トップ選手のタイム(総合記録)から男子 5%・女子 8%未満のタイムの選手で、1~20 位の 選手にポイントを付与します。
- 2. 付与ポイントは下記表の通りです。1 位を 200 ポイントとし、2 位以降は 10% ずつ減算します。 但し、チャンピオンシップについては、ポイントを 1.2 倍とします (すべて小数点以下切り上げ)。
- 3. ポイント加算は、予選 4 ステージとチャンピオンシップの計 5 ステージまでとなります。(予選 5 ステージ以上の参加選手は上位 4 ステージが有効となります)
- 4. シリーズ全戦終了後、総獲得ポイント数の男女各 1 ~ 3 位の選手に強化費を支給します。強化費は対象者の獲得ポイント割合に応じて配分します。

■エリート ポイント付与数

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	•••
予選ステージポイント	200	180	162	146	132	119	108	98	89	81	
チャンピオンシップポイント	240	216	195	176	159	143	130	118	107	98	

- ※ QF 係数はシーズン 13 より廃止となりました。
- ※最終ポイントランキング上位6名の翌シーズン参加費免除はシーズン14より廃止となります。

【エイジクラス ポイントランキング】

- 1 年代区分は表彰区分に準じて設定されます。(男子:5区分・女子:2区分)
- 2. 年齢基準はシーズン最終戦の12月31日時点とします。
- 3. 各ステージ年代別 1 ~ 6 位の選手に、下記表の通りポイントを付与します。予選ステージとチャンピオンシップでは付与ポイント数が異なります。
- 4. シーズン中、2戦(ステージ)以上に出場し、ポイントを有する選手を対象とします。
- 5. シーズン全戦終了後、各年代別1位の選手を表彰します。
- 6. シーズン全戦終了時点で、同ポイント数の場合は、チャンピオンシップでの獲得ポイントの多い選手を上位とします。
- 7. シーズン全戦終了時点で、総獲得ポイント及び最終戦での獲得ポイントも同じ場合は、年齢が 上の選手を上位とします。

■エイジクラス ポイント付与数

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位
予選ステージポイント	10	8	6	5	4	3
チャンピオンシップポイント	16	12	10	8	6	4



カーフマンジャパン大会事務局

〒206-0802 東京都稲城市長沼 2120-6 グラン・ヴェルジェ 104 TEL 042-379-5201 (平日 10:00~18:00) 大会ホームページ http://www.calfman.jp メールアドレス info@calfman.jp



















